

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

# 広報 そえだ

Soeda  
Public  
Relations



## 職場体験の添田中学校生が 「広報そえだ」を作ったら

◎添田中学校職場体験学習で広報そえだを作成（詳細は6ページ）

MAR.2017

3

No.665

PHOTO: 保存修理工事を行う国指定重要文化財中島家住宅の前にて



1「緊張せずに頑張りましょう」と子ども議員を激励する田中町議会議長 2子ども議員の一般質問に対し、丁寧に回答する寺西町長 3町議会議場で行われた子ども議会。3月6日から、添田町議会3月定例会が開会します。議場には通常入れますが、本会議はどなたでも傍聴することができます



# ぼくたち、わたしたちが 一般質問します

添田町子ども議会  
初開催



添田町では初めてとなる子ども議会が2月9日、町議会議場で開催され、町内各小学校の6年生から選出された議員14人のうち、議長・副議長役を除く、12人が一般質問をしました。

少し緊張した面持ちで議長席に着いた毛利莉空さんが「ただいまから、平成28年度添田町子ども議会定例会を開会いたします」と開会宣言。「行政や議会の仕組みを学び、これからのまちづくりを皆さんと一緒に考えていきましょう」と寺西明男町長が、あいさつしました。続いて、田中正町議会議長が「町長に、ひとつでも多く、聞き入れてもらえるように頑張っていく」と激励しました。

議会の仕組みを学び  
一緒にまちづくりを

添田町では初めてとなる子ども

議会が2月9日、町議会議場で開催され、町内各小学校の6年生から選出された議員14人のうち、議長・副議長役を除く、12人が一般質問をしました。

少し緊張した面持ちで議長席に着いた毛利莉空さんが「ただいまから、平成28年度添田町子ども議会定例会を開会いたします」と開会宣言。「行政や議会の仕組みを学び、これからのまちづくりを皆さんと一緒に考えていきましょう」と寺西明男町長が、あいさつしました。続いて、田中正町議会議長が「町長に、ひとつでも多く、聞き入れてもらえるように頑張っていく」と激励しました。

2月9日、添田町では初めてとなる子ども議会定例会が開会しました。今議会では、津野小から2人、中元寺小から2人、落合小から2人、真木小から2人、添田小から6人の6年生が子ども議員として選出。毛利莉空(添田小)議長、山下郁和(添田小)副議長を除く12人が、産業や福祉、学力問題などを本会議さながらに堂々と一般質問をしました。

今回の子ども議会の会期が、1日間と決定。一般質問では、同級生が傍聴する中、1番議員から順番に、自分たちで考えた意見などを執行部に堂々と質問しました。

一般質問終了後、山下郁和副議長が「貴重な経験をありがたうございました」とお礼を述べ、藤田季弘教育長が「素晴らしい」とお礼を述べ、藤田季弘教育長が「素晴らしい言葉をおくり、子ども議会が開会しました。町の将来を担う子どもたちが、自分たちで考えた意見や課題を本会議さながらに堂々と質問。今回の経験は、行政や議会の仕組みを学び、まちづくりに関心を持つ機会になったのではないのでしょうか。」と激励しました。

本会議さながらに  
堂々と一般質問

「ださ」と激励しました。

今回の子ども議会の会期が、1

日間と決定。一般質問では、同級生が傍聴する中、1番議員から順番に、自分たちで考えた意見などを執行部に堂々と質問しました。

一般質問終了後、山下郁和副議長が「貴重な経験をありがたうございました」とお礼を述べ、藤田季弘教育長が「素晴らしい言葉をおくり、子ども議会が開会しました。町の将来を担う子どもたちが、自分たちで考えた意見や課題を本会議さながらに堂々と質問。今回の経験は、行政や議会の仕組みを学び、まちづくりに関心を持つ機会になったのではないのでしょうか。」と激励しました。

町の将来を担う子どもたちが、自分たちで考えた意見や課題を本会議さながらに堂々と質問。今回の経験は、行政や議会の仕組みを学び、まちづくりに関心を持つ機会になったのではないのでしょうか。」と激励しました。

自分たちで考えた意見や課題を本会議さながらに堂々と質問。今回の経験は、行政や議会の仕組みを学び、まちづくりに関心を持つ機会になったのではないのでしょうか。」と激励しました。

今回の経験は、行政や議会の仕組みを学び、まちづくりに関心を持つ機会になったのではないのでしょうか。」と激励しました。

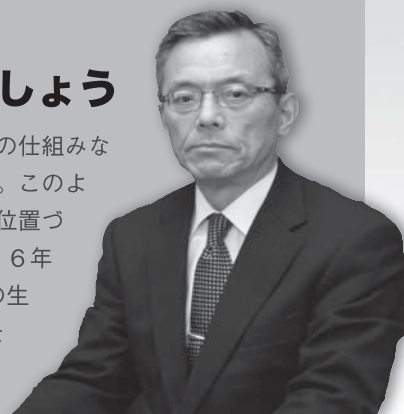
※子ども議員の一般質問と答弁の内容はP4～5に掲載しています。

## INTERVIEW

添田町教育委員会 藤田 季弘 教育長

### 素晴らしい添田中学校を 自分たちの手で作りあげましょう

今回の子ども議会では、添田町の取り組みや議会の仕組みなど、様々なことが理解できたのではないのでしょうか。このような経験が、学校の勉強の延長線上に実体験として位置づけられるのは、とてもいい刺激になることでしょう。6年生のほとんどが、添田中学校に進学します。添田中の生徒として、自分たちの手で「素晴らしい添田中学校をつくりあげる」という気概を見せてほしいです。





高松羽衣音議員（添田小）

学力のついた魅力ある学校づくりについて質問します。町外の学校を受験する人が増えているので、落ち着いた環境で勉強できれば地元で学びたいと考えるからです。また、学力は将来の夢をかなえるための、大切な力となるからです。

回答

### 藤田季弘教育長

約9%の児童が町外の学校を受験しています。数年前から学校づくりに取り組み、現在は落ち着いた環境です。学校や教育委員会は学力向上に力を入れています。自分たちで添田中をもっともっと良くしてください。

坂和学人議員（真木小）

真木団地にある公園の遊具が古く、危険です。また、遊具が少なく、取り合いになると遊べなくなる子もいます。みんなが楽しく安全に遊べるように、遊具の点検や修理をお願いします。また、もう少し遊具があればうれしいです。

回答

### 小河善徳副町長

真木団地の遊具は早急に確認し、対応したいと考えます。また、遊具が少ないとのことですが、公園で元気に遊ぶというのは子ども同士の絆づくりや地域の賑わいにもつながりますので、内部で検討していきたいと思います。

沖嶋愛奈議員（真木小）

真木小学校では月1回、清掃活動をしています、その時に気づいたことがあります。真木団地周辺には、溝のふたがなくなっているなど危険な箇所がいくつかあることです。そこで定期的に点検をし、安全対策をお願いします。

回答

### 寺西明男町長

普段から清掃活動してもらい感謝します。危険箇所の連絡があればすぐに対応します。また、関係機関と連携を図りながら、学校周辺の危険箇所を調査、把握して対応します。素晴らしい意見です。ぜひ実施したいと思います。

佐々木有理議員（中元寺小）

落合や津野から添田中学校へ通う人は、通学距離が長いのでスクールバスがありますが、中元寺の先輩は町バスを利用しています。中元寺もスクールバスを出してほしいです。難しければ、町バスのフリーバスを検討してほしいです。

回答

### 藤田季弘教育長

国の通学距離の基準は学校を中心に半径6キロで、中元寺地区はその範囲内のため、スクールバスを走らせていません。範囲内は歩けるということになります。自分の足で歩いて登校することも大切なのではないのでしょうか。

西村太伸議員（津野小）

学習で車イス体験をしました。その時に段差があると押しにくく大変困りました。しかし、施設の中にはバリアフリー化が進んでいないところが多くあります。添田町では、バリアフリー化はどのくらい進んでいますか。

回答

### 小河善徳副町長

大きな施設はバリアフリー化が進んでいますが、まだ、進んでいない場所もあります。町では、みんながバリアフリーの大切さを理解してもらえるように啓発活動を行うなど、誰でも住みやすい町にしていきたいと思います。

西村明日翔議員（津野小）

津野だけでも一人暮らしのお年寄りが多くいますが、添田町全体で一人暮らしのお年寄りは、何人いますか。また、一人暮らしのお年寄りが安心して暮らせるように具体的にはどのようなことをしていますか。

回答

### 寺西明男町長

添田町の65歳以上の高齢者は約4,000人、その中で一人暮らしのお年寄りは、1,300人います。町は、一人暮らしの高齢者への買い物支援やテレビ電話による見守りなどを行い、高齢者が安心して住めるまちづくりを進めています。

## 高齢化、有害鳥獣被害、安心安全、学力問題 etc.

坂の下駐車場は、今すぐには利用できません。安全対策として、県道に図書館入口であることを知らせる標識や、坂道の道路に飛び出し注意と大きく表示することになっていますので、気をつけて利用してください。

### 藤田季弘教育長

回答

図書館の入口の坂は急なので自転車下るとき、車に注意が必要です。また、図書館駐車場で自転車と人がぶつかる危険があります。そこで、安全に楽しく図書館・児童館を利用するため、駐輪場を坂の下に移すことを提案します。

小松桃加議員（添田小）

ゴミのポイ捨てや危険な遊びに、看板で注意喚起することは重要です。不法投棄などは取締りや啓発活動、看板を設置し、町の環境を守ります。危険な遊びも同様に、看板を設置して、安全なまちづくりを進めていきます。

### 小河善徳副町長

回答

町内の人目のつきにくい所にゴミなどが捨てられています。また、川で危険な遊びをしている人を見かけました。そこで、ゴミのポイ捨てや危険な遊びを注意するような看板を立てることで、未然に防げるのではないのでしょうか。

市野海斗議員（添田小）

元気な町にするため、働く場所の確保は重要です。現在、福太郎や九州バーグ、伊万里木材などがありますが、添田町の状況にあった企業を誘致し、若者から高齢者までが、一緒に住めるまちづくりを進めていきます。

### 寺西明男町長

回答

高齢化が進み、多くの若者が町を出て行っています。そこで、余った土地に大手企業を建設することで、土地を有効活用し、雇用も進みます。若者が汗を流して働く、活気ある添田町にするため、大手企業を建設してはどうですか。

宮城天翔議員（添田小）

シカやイノシシは、山にエサが減ったため、里までおてくるようになり、アライグマは外国から持ち込まれ、増加しました。シカの頭数調査を実施し、捕獲を進めます。自然環境の変化に興味を持っており、感心しています。

### 寺西明男町長

回答

添田町ではシカだけでなく、イノシシやアライグマなどによる農作物などの被害も多いと聞きます。どうしてこれらの動物が増えたと思いますか。これから、どのような対応策を計画していますか、聞かせてください。

中村元花議員（落合小）

平成27年度の添田町におけるシカなどの被害額は4,645万円。農産物の被害額734万円、林業被害は3,911万円となっています。町では、防護柵やネットで被害を食い止めているほか、年間300～400頭のシカを捕獲しています。

### 地域産業推進課長

回答

昨年、添田町でシカの被害が多いのでオオカミを放つという話を聞きました。その話を聞いて、オオカミを放してまでシカを退治しなければならないのかと思いました。シカの被害は多いのですか。被害額はどのくらいですか。

加藤千尋議員（落合小）

必要な街灯を設置する場合は、地域の意見や要望の取りまとめ役となる行政区長さんが、町に申請します。町では、必要性や予算など検討して、早急に設置しなければならない場所から、順番に対応しています。

### 寺西明男町長

回答

中元寺小の周辺には街灯が少なく、夜になるととても暗いです。夕方、散歩している人など危ないことも考えられますし、ドライバーが歩行者に気づかず事故に合う可能性もあります。危険だと思う場所に街灯をつけてほしいです。

廣畑進陽議員（中元寺小）



ご理解、ご協力をお願いします

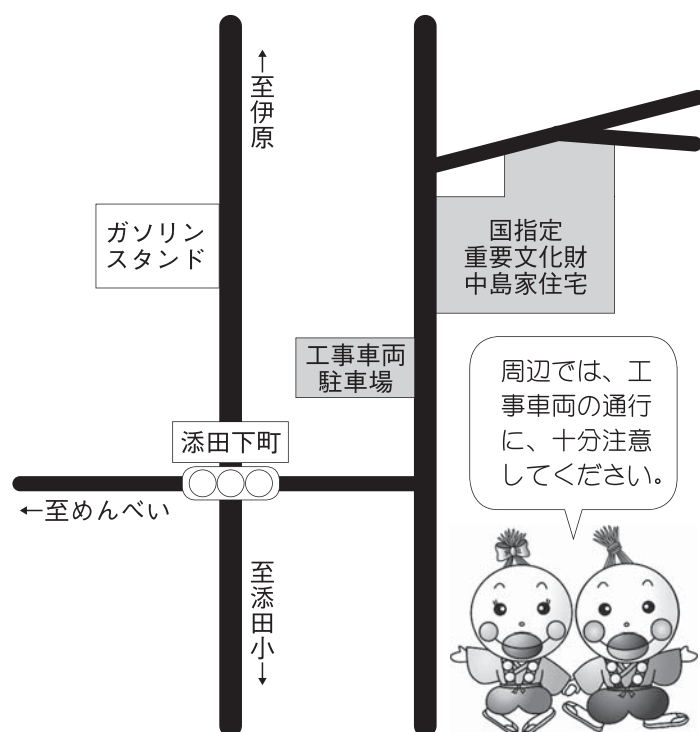
## 国指定重要文化財中島家住宅の 保存修理工事を行っています



現在、下記のとおり国指定重要文化財中島家住宅の保存修理工事を行っています。工事期間中は、作業による騒音や通行への支障など、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

### 工事概要

- ▶ **工事名** 国指定重要文化財 中島家住宅保存修理工事
- ▶ **ところ** 添田 1860 番地
- ▶ **工事期間** 平成32年12月まで(原則日曜を除く 8時～17時)



☎ 役場まちづくり課文化財係 (☎ 82-5964)

添田町立図書館春休み企画

## 添田水彩教室作品展

添田水彩教室の作品展を行います。静物画、風景画、人物画などの作品を10点ほど展示します。

● **とき** 3月24日(金)～30日(木)  
10時～18時(土日は17時まで)

● **ところ** 町立図書館グループ室

### 体験イベント

お気に入りのおはなしを絵にしてみよう！

お気に入りの本やおはなし、絵本の世界を描いてみませんか。福田先生が優しく教えてくれます。用具・用紙などは準備していますが、持参してもかまいません。



● **とき** 3月29日(日) 13時30分～(2時間程度)

● **ところ** 町立図書館グループ室

● **講師** 福田暢夫 先生

● **対象** 小・中学生／先着10人(要申込み)

☎ 町立図書館 (☎ 82-4800)

～見て・触れて・体験して～

## 第1回アートもん 手づくりアートフェア

県内の手づくり、物づくりの作家たちが、添田町に大集合。作品を見たり、買ったり、作ったりできます。

● **とき** 3月25日(土)・26日(日) 10時～16時

● **ところ** 添田町民会館(雨天決行)

● **内容** とんぼ玉、手づくり小物、アートフラワー、ハーブ、似顔絵、木工、レジンアクセサリ、デコアート、健康料理、ぬり絵 飲食ブースなど

▶ 25日(土) 食育イベント

「踊る食育・ペットボトルピザ」

▶ 26日(日) 木育イベント

「もりのきしょうぎ大会」

☎ NPO法人アートもん 崎山さん

(☎ 090-5733-5997)

両日先着100人に、  
子犬のペーパークラフト  
キットプレゼント

働くことを学んだ2日間

添中広報女子がデビュー

# ●添田中学校職場体験学習で広報そえだを作成 踏み出そう、夢への第一歩 わたしたちの可能性は無限大

2月15日と16日の2日間、添田中学校2年生が町内外の32事業所で職場体験学習を行いました。社会の中で仕事に対するやりがいや不安を身をもって感じながら、無限の可能性を秘めた将来設計をデザインするひとつのきっかけとして、真剣に取り組む生徒たち。今回は、役場を訪れた黒木理代さん、松岡莉央さん、田中莉奈さんがこのページを作りました。

“広報女子”が職場体験学習をレポートします！！

2月15日・16日、わたしたちは職場体験学習のため、添田町役場を訪れました。まず、役場が普段、どのような仕事をしているか、各課の業務内容などの説明を受けた後、庁舎内を案内されました。3階の議場では議長席に座らせてもらいました。そこは神聖な雰囲気があり、とても身が引き締まる思いでした。

次に、まちづくり課広報係で、重たい一眼レフカメラとメモ帳を手にとって、各事業所で働く同級生取材しました。かわいい園児たちと一緒に歌を歌ったり、体操をしたりと元気いっぱい保育園。町立図書館では、来館者が利用しやすいようにと本棚の整理整頓をしていました。英彦山温泉しゃくなげ荘では、駐車場の雪かきやロビーでの受付業務、レストランでの配膳業務に忙しそうに働く同級生たち。スリッパを丁寧に磨いていた野北侃成さんは「お客さんに気持ちよく利用してもらうために、地味できつい仕事が多くあることがわかった」と語っていました。今回の職場体験では、普段できない貴重な体験ができ、とてもいい勉強になりました。ありがとうございました。

添田中学校2年 黒木理代、松岡莉央、田中莉奈

わたしたちが  
広報そえだ  
を作りました



黒木理代さん

田中莉奈さん

松岡莉央さん



元気な園児がとてもかわかった保育園



かわいい園児と一緒にハイ・チーズ！！



本が探しやすいようにきれいに並べます



お昼どき、厨房はとても忙しくなります



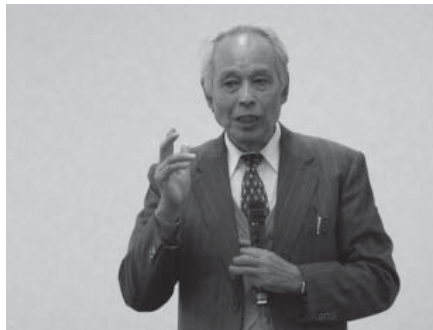


身近なまちの話題について情報をお寄せください。  
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。



## 障がい者が活躍できる社会の実現へ 障害者差別解消法に伴う人権研修

平成28年4月から障害者差別解消法が施行されたことから、町では職員を対象に、法律の理解を深めるための人権研修を行いました。講師の田川地区人権



↑ 法律と障がい者の人権について語る堀内さん

センター参与の堀内忠さん(町四)は「法律では、合理的配慮が定められ、障がいのある人が適切な配慮を受けて、活躍出来る社会が求められている」と語っていました。

## “添田ならではの”を生かし活性化を 添田町ブランド発掘事業相談会

町の観光や食、歴史を生かし活用していくため、商品企画や広告、食のレシピなどを手がける5人の専門家を招き、1月30日、オークホールで、添田町ブランド発掘事業相談会が行われました。アイデアパートナーズ㈱の



↑ 商品をどう外に売るか、可能性と課題を考えました

神山ディレクターは「ジビエはこれから間違いなくブランドになる」と話し、来場者は真剣に聞き入っていました。

## 犯罪者の更生と安心な町を目指して 添田町保護司会研修会

1月27日、役場で、法務省福岡保護観察所の坊野主任観察官を講師に、添田町保護司会の研修会が行われました。研修テーマは「性犯罪等の実態について」。



↑ 地域一体となつての、犯罪防止や支援が必要で

性犯罪を起こした人をどう更生させて社会復帰させるかを学んだり、犯罪が多い夜中や早朝に特に気を付けるなど、防犯意識を高めることの重要性を考えたりしました。

## 囲碁愛好家が繰り広げる熱い戦い 第23回添田町長杯争奪囲碁大会

2月5日、そえだジョイで、第23回添田町長杯争奪囲碁大会が行われ、町内の囲碁愛好家19人が参加しました。緊張した雰囲気



↑ 勝負を左右する一手に緊張が走っていました

会場では、静かな熱戦が繰り広げられました。大会は2パートに分かれて行われ、Aパートで金森幸雄さん・四段(町三)、Bパートで塚本信男さん・四段(添田東)が優勝となりました。

## 富士山や鳥など、力作が勢ぞろい 添田町たこあげ大会

あいにくの雨となった2月5日、そえだサン・スポーツランドで、今年も添田町たこあげ大会が行われました。今回はデザイン審査のみとなり、参加者はアニメ



↑ 「天気の良い日に掲げてくださいね」と寺西町長

のキャラクターや動物、風景などを描いた力作を審査員にアピール。年齢別に4部門31点の中から、それぞれ1位と2位が決まり、賞状と賞品が贈られました。

## 森林を保全し、生物の住む清流へ 今川流域市町村連絡協議会・環境講演会

流域4市町村で構成する今川流域市町村連絡協議会(寺西明男会長)は2月4日、赤村住民センターで、河川保護活動3団体の代表による環境講演会を行



↑ 川環境保護団体の報告に約100人が参加しました

いました。町内で活動するアカザを守る会の武貞誉裕さん(庄西)は「シカやイノシシが森林を荒らし、土砂が川に流れた結果、川の環境が悪化した」と森の保全を訴えました。

↓ 「下絵があることで、誰でもリラックスして取り組みます」と話した平野さん



## 色鉛筆で動物を鮮やかに描きました プロに学ぼう！学校de芸術体験

添田小学校で4年生55人を対象に、1月31日、福岡市の画家平野隆司さんを講師に芸術体験が行われました。ネコやリュウ、ヒョウなどの15種類の中から選んだ下絵に、色鉛筆を使って、自由に鮮やかに色を塗り重ね、個性豊かな作品に仕上げていました。ペンギンの絵で重ね塗りに挑戦した村上誠一郎くんは「普段色鉛筆を使うことは少ないけど、楽しく集中できました。良い色だねと言われ嬉しかった。なるべく明るい色になるように意識しました」と、笑顔で感想を語っていました。

↑ 家に持ち帰ったら、額に入れて飾ります

## 非行防止には日ごろの注意が大切 第23回非行防止等標語コンクール表彰式

添田警部交番で2月3日、田川警察署と少年補導員連絡会添田・大任支部合同部会の主催による非行防止等標語コンクールの表彰式が行われ、本町と大任町の小学6年生と中学2年生から寄せられた標語209点の中から入賞作品10点が選出されました。本町では、添田中の松井運汰さんの『安全は 小さな注意の 積み重ね』が最高賞の金賞を受賞。たこのデザイン部門では、113点の中から落合小の中村元花さんの作品が金賞に輝きました。そのほかの入賞者は、次のとおりです。【標語】▶小学生の部▷銀賞＝宮城天翔くん／添田小▷銅賞＝加藤千尋さん／落合小▷特別賞＝西村太伸くん／津野小、江藤太久光くん／中元寺小、坂和学人くん／真木小▶中学生の部▷銅賞＝松岡莉央さん／添田中

↓ どの作品も非行やいじめが無くなるようにと願いを込められた力作ばかりでした



## 添田町が大好きだった父の遺志を 林孝雄さんに感謝状贈呈

昨年、添田町の振興と発展のために役立ててほしいと、平成27年に亡くなった栴田地区出身の林孝雄さんの遺志を受け、遺族から多額の寄付を頂きました。町では、その厚意に感謝し、孝雄さんに感謝状を贈呈、2月10日に遺族である次女の林俊江さん(神奈川県)とそ

↓ 林孝雄さんの思いを添田町の振興や発展のため、有意義に使わせていただきます





## 3月生まれ HAPPY BIRTHDAY おめでとう



もか  
船橋 望叶 ちゃん  
3月28日生 ①・庄上

お兄ちゃんと仲良しでいつもニコニコ皆を元気にしてくれるその笑顔を大切に♡産まれてきてくれてありがとう♡



かなみ  
平塚 叶実 ちゃん  
3月11日生 ①・豊川

お誕生日おめでとう。3姉妹の末っ子で可愛がられています。人見知りが激しいですが、掃除機をだすと誰にでも抱っこされます♡



そうま  
岩倉 颯真 ちゃん  
3月6日生 ③・伊原

お誕生日おめでとう。電車とおしゃべりが大好きな颯真です♡これからも元気に成長してね!!



はるき  
小畑 晴輝 ちゃん  
3月25日生 ②・真木

ちょっと臆病な晴輝くん。元気いっぱい大きくなってね♡



けいな  
渡邊 桂奈 ちゃん  
3月23日生 ②・町二

おしゃべりが上手な桂奈ちゃん  
◎お姉ちゃん、お兄ちゃんと仲良く、元気に育ってね!



さくら  
岩瀬 咲良 ちゃん  
3月10日生 ①・庄西

小さく生まれたけど、何でもよく食べて大きくなってきてありがとう。これからも元気に育ってね。



てんしょう  
木下 天照 ちゃん  
3月2日生 ③・峰地団地

3歳おめでとう♡おしゃべりな、てんてんはパパとママの宝物です♡キラキラ素敵な1年になりますように。..\*.\* ☆

### ◎3歳までのお子さん募集中 4月生まれば3月15日㊗まで

Eメールは①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方 ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内) ⑧保護者の連絡先を送信してください。

送信先

koudojyouhou@town.  
soeda.fukuoka.jp

☎ 役場まちづくり課広報係  
(☎ 82-5964)

## ガイドや登山などの活動で地域を元気に

### 第30回筑豊賞で英彦山こてんぐ塾が表彰

読売新聞西部本社の提唱で活動する「明日の筑豊を考える30人委員会」から筑豊地域の発展に貢献しているとして、英彦山こてんぐ塾に筑豊賞が贈られました。2月5日、飯塚市で行われた表彰式では、活動内容の発表をスライドショーで紹介。落合小6年の加藤千尋さんは「頑張ってきたことが認められて、嬉しい」と話していました。



↑もっともっと、英彦山の良さを町内外へ広めていきます

## もうすぐ1年、わたしたちにできること

### 添田福祉会とくるみ保育園保護者が被災地へ

震災で被害を受けた熊本県益城町の第5保育所の園児たちを励まそうと(一財)添田福祉会の4保育園(ひかり、くるみ、たから、みどり)とひこぼる、くるみ保育園保護者による紙芝居を届けました。くるみ保育園の奥村春美園長は「園児たちの喜ぶ顔が見れてよかった。もうすぐ1年たつが、できることから支援を続けたい」と語っていました。



↑地震からもうすぐ1年。被災地の日も早い復興を願います

## これからも続く、地域の高齢者の健康づくり

### 添田東ふれあいサロンが県知事奨励賞

10年目を迎えた添田東ふれあいサロン(高瀬知恵子代表)の活動が、福岡県健康運動推進実践グループで県知事奨励賞を受賞しました。12月9日、ふれあいサロンのボランティアスタッフ15人のうち、11人が役場を訪れ、寺西町長に受賞の報告をしました。毎月1回、地域の高齢者の交流や健康づくりのため、添田東公民館で行われているふれあいサロン。寺西町長は「地域の高齢者の絆づくりと憩いの場。これからも継続してもらいたい」と語っていました。



↑毎回趣向を凝らした内容で、楽しい時間を過すふれあいサロン

## 文芸歳時記

### 【俳句 添田福寿句会】

日を集め老梅凜と匂ひたつ  
牙返る老残の影よろめきて  
木々の芽の膨らみたるも風寒し  
スロープカー老いて至福の初詣  
熊谷トシエ

### 【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

見晴るかす海と光と野水仙  
池 三太  
海のいろしていた母のなずな粥  
安永 藻香  
こもれ日のひかりあつめて福寿草  
石谷タツ子  
一役を終えて女の日向ぼこ  
牧野八寿子  
父母の享年となり寒椿  
松尾 揚子  
断崖の海に枝さす寒椿  
森田 竹子  
生きてゐる限りは女初化粧  
大池みどり

### 【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

剪定の狭間の真木の生き生きと  
大塚 成子  
大空を背にくつきりと立つ  
五十嵐田鶴  
八十路過ぎ急死の息子葬る友  
背中丸く小さかりけり

### 周防灘の海へと迫り出す空港

妹に誘はれ吾身癒しに  
平井 朝子  
寒に耐へ極く大低き菊の花  
木村 寛子

### 雪景色都会に住む子に写メールす

降り積む雪に遊び日遠く  
福富 廣枝

### 冬日和細き蔓伸ばすスイートピーに

支柱を添はすマフラー巻きて  
荒巻ミサ子

### 【短歌 投稿】

#### 闇市は戦後に生まれ添田にも

有りたる事を町の歴史に  
濱田イサオ

### 【俳句 投稿】

雪の朝小鳥の一羽立ち寄りて  
村岡 清香  
一部屋に家族の集ふ夜長かな  
天野ユキ海  
初明り羅漢横顔ばかり見せ  
斎藤智寿子  
豪商の庭の敷石石路咲にけり  
柴田 一世  
薪積みし炭焼小屋に山気満つ  
島津余史衣  
臘梅の花に癒され遠回り  
立花 克明

### ◎4月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

3月15日㊗までに役場まちづくり課に連絡してください。  
※投稿は1人一句まで。

☎ 役場まちづくり課広報係 (☎ 82-5964)



募集

予備自衛官補採用試験

▼試験日 4月14日〔金〕～18日〔火〕  
(いずれか1日)

▼試験会場 ▼一般Ⅱ小倉駐屯地(北九州市) ▼技能Ⅱ健軍駐屯地(熊本県)

▼資格 ▼一般Ⅱ日本国籍を有する18歳以上34歳未満の人  
▼技能Ⅱ18歳以上で、保有する技能に応じ53～55歳未満の人(衛生、語学、整備、電気情報処理、建設、通信、放射線管理、法務)

▼受付期限 4月7日〔金〕  
自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所

(☎0948-22-4847)

ふれあいの館そえだジョイ臨時職員募集

▼募集人数 1人

▼職種 浴室係および配食サービス係

▼内容 施設内の大浴場受付・清掃や町内の自立支援を要する高齢者宅への配食サービス(弁当配達・集金)

▼採用月 4月から

▼給与 月額13万2300円

▼必要資格 普通自動車免許(MT車)

田川地区消防本部管内の平成28年中の火災・救急・救助の概要をお知らせします。

特別養護老人ホームそえだ正規職員・契約職員募集

【管理栄養士(正規職員)】

▼募集人数 1人

▼内容 栄養管理業務、調理員への指導など

※経験者優遇制度あり。

【調理員(契約職員)】

▼募集人数 2人

▼内容 調理、配膳など全般  
※免許資格不問、未経験者可。  
※詳しくは問い合わせてください。

田川特別養護老人ホームそえだ  
(☎82-4112)

歓遊舎ひこさんパート・アルバイト募集

歓遊舎まで連絡後、写真付き履歴書を持参してください。

【パート】

▼職種 ①レジ係

▼販売・接客業務  
▼募集人数 ①2人  
②1人

▼勤務時間 1日5時間(シフト制、週休2日程度)



住宅8戸程度

▼申込期間 3月6日〔月〕～4月7日〔金〕17時15分まで

田川役場住環境整備課建築管理係  
(☎82-1235)

町営住宅入居者募集【随時】

定期募集で、募集した戸数に入居者が達しなかった住宅について再募集します。先着順に受け付けを行い、入居者を決定します。

▼募集団地 夢の里団地

▼申込期間 対象の空き家がなくなるまで

※先着順。申込み資格、収入要件などの審査があります。



住宅

町営住宅入居者抽選会

▼とき 4月25日〔火〕

▼ところ オークホール

▼募集団地 添田町町営

教育のひろば

【この1年間を振り返って】

◆◆学校教育課◆◆

平成28年度で「そえだドリームプロジェクト」は5年目を迎えました。今年度に中学校を卒業する子どもたちは「踏破鍛練」や「立志式」を体験してきていますので、その中で培った「志」を胸に新たな環境の中で夢や目標を持って努力していくことを期待しています。

また、将来的な町立小学校の統廃合などについて保護者説明会を行い、中学校舎の建て替えも含めて、さまざまな意見を聞きながら方向性を見出し、子どもたちに新たな教育環境を整備していくための第1歩を踏み出しました。さらに、大学等進学する者に対しては、佐藤知也氏からの寄付による奨学金を実施し、田川市郡で統一した制度による奨学金の準備も進めており、今後の子どものさらなる可能性が広がる手助けになると思います。

今後もさまざまな施策や事業、学校での取り組みに対して、検証と改善を行うことで、添田の子どもたちが夢や希望を持てるように教育環境を充実させていきたいと思っています。

◆◆社会教育課◆◆

平成28年度は、男女共同参画推進事業として「おさかな料理教室」「お片づけ講座」「人権講座」を行いました。お子さま連れの家族など、幅広い年齢層の男女に大勢、参加いただき、「男は仕事、女は家庭」というような固定的性別役割分担意識の解消やワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進を図りました。

また、今年度は「第1次添田町男女共同参画基本計画」の最終年度でした。住民意識調査を実施し、その結果を踏まえ、添田町男女共同参画審議会において、「第2次添田町男女共同参画基本計画」を策定しました。

今後も男女が社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、共に責任を担う男女共同参画社会の形成に向け、取り組んでいきたいと思っています。

田川教育委員会学校教育課 (☎82-5963)  
社会教育課 (☎82-5800)

税務

廃車手続きはお済みですか

原動機付自転車や軽自動車などに対する軽自動車税は、毎年4月1日現在で車両を所有(登録)している場合に、年税額が課税されます。そのため、4月2日以降に廃車や名義変更をしても月割り課税の制度はなく、その年度の税金を納めていただくこととなります。125cc以下のバイクやトラクターなどを登録し、現在所有していない人は、ナンバープレートと印鑑を持って3月31日〔金〕までに役場で廃車手続きをしてください。



固定資産税を縦覧・閲覧します

平成29年度、土地価格等・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を、次の期間で行います。固定資産税(土地・家屋)の状況や価格などについて、対象者(平成29年度に固定資産税が課せられる人)は縦覧することができます。また、期間中は無料で閲覧することができ、役場税務係までお越しください。

▼縦覧期間 4月3日〔月〕～5月

熊本地震で被災した住宅の応急修理制度について

平成28年熊本地震での被災住宅の応急修理制度の申込期限が迫っています。制度の利用を希望する人は、期限までに被災時

に住んでいた熊本県内の市町村に申し込んでください。詳細は熊本県ホームページに掲載しています。

▼申込期限 4月13日〔土〕

田川熊本県健康福祉政策課  
(☎096-333-2819)

英彦山総合調査報告会

●部門 総括  
●とき 3月20日〔日〕13時30分～15時30分  
●ところ オークホール／申し込み不要  
●報告者 海の道むなかた館長 西谷 正 氏

田川役場まちづくり課文化財係 (☎82-5964)



一人ひとりの注意が大切です

田川地区消防本部火災・救急・救助統計

田川地区消防本部管内の平成28年中の火災・救急・救助の概要をお知らせします。



【火災】 火災件数は、昨年より45件減少し52件でした。内訳は、建物23件、車両7件、その他22件で、死者2人、負傷者6人。出火原因は、放火(疑い含む)7件、こんろ・たき火6件、たばこ4件、が上位でした。いずれも人的要因で発生しています。一人ひとりの火の取り扱いに対する注意が必要です。

【救急】 救急出動件数は7,807件で、搬送した人数は7,335人でした。昨年よりも126件、142人増加しています。搬送される人の大部分を高齢者(65歳以上)が占め、4,830人、搬送率65.8%となっています。また、田川地区管内には救急3次病院がなく、管轄区域外への搬送も目立ち、毎日約3.8人が搬送されています。

【救助】 救助出動件数は108件で、そのうち救助活動を行った件数は68件、救助された人員は53人でした。前年と比較すると出動件数は28件減、救助活動件数は27件減、救助人員は23人減です。内訳は、火災が19件、交通事故が32件と上位を占めています。

田川地区消防本部 (☎44-0650)



## 人の動き

1 月末日現在（ ）は前月比

- 人 口 10,357 人（－17人） ●出生 2 人
- 男 性 4,885 人（－8人） ●死亡 19 人
- 女 性 5,472 人（－9人） ●転入 20 人
- 世帯数 4,807 世帯（－7 世帯） ●転出 20 人

## 相談

- 心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）  
3月7日☎、21日☎
- 補聴器相談（役場ロビー）  
3月8日☎（13時～）、10日☎（15時～）
- 無料法律相談会  
（福岡法務局田川支局／13時～16時）  
3月14日☎  
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。  
☎ 法テラス福岡（☎ 050-3383-5502）
- こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制）  
3月14日☎（10時～）、23日☎（14時～）  
☎ 田川保健福祉事務所健康増進課（☎ 42-9307）
- 女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／要予約）  
3月1日☎（13時30分～16時30分）  
☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎ 0948-29-0277）

## 事件事故発生状況

| 1 月の事件発生状況（ ）内は昨年同月比 |        |        |
|----------------------|--------|--------|
| 種 類                  | 発生件数   | 今年の累計  |
| オートバイ盗               | 3（＋3）  | 3（＋3）  |
| 性犯罪                  | 0（±0）  | 0（±0）  |
| 車上ねらい                | 0（＋0）  | 0（±0）  |
| 空き巣・忍び込みなど           | 0（±0）  | 0（±0）  |
| 1 月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比 |        |        |
| 種 類                  | 発生件数   | 今年の累計  |
| 事故発生（物件＋人身）          | 13（＋2） | 13（＋2） |
| 死亡者                  | 0（±0）  | 0（±0）  |
| 負傷者                  | 7（＋1）  | 7（＋1）  |

## 水道で困ったときは

29年度の水道当番です。漏水や凍結などで困ったときは当番月業者にご連絡ください。ただし、水道メーターより宅地側の修繕などは、個人負担となります。

| 当番月    | 業者名     | 連絡先                    |
|--------|---------|------------------------|
| 4、9、2  | (有)毛利管工 | <span>☎</span> 82-1023 |
| 5、10、3 | (株)森下組  | <span>☎</span> 82-0174 |
| 6、11   | (有)畠田建設 | <span>☎</span> 82-5857 |
| 7、12   | (有)筑添建設 | <span>☎</span> 82-4661 |
| 8、1    | 安藤水工    | <span>☎</span> 85-0527 |

## クアハウス運動教室参加者募集



- とき 4月11日☎～6月23日☎  
①11時～12時 ②14時30分～15時30分
- ダイエット・筋力アップ教室 毎週☎・☎
- 腰・肩・膝痛予防教室 毎週☎・☎
- 参加費 無料（施設使用料は有料）
- 定員 各教室30人程度
- ☎ クアハウス「ハピネス」（☎ 82-5061）

**福岡県特定最低賃金改正**  
▼業種と金額 ▼製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業¥ 903  
円 ▼電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業¥ 857 円  
▼輸送用機械器具製造業¥ 880 円  
▼百貨店、総合スーパー ¥ 824 円 ▼自動車（新車）小売業 ¥ 870 円  
☎ 福岡県労働局（☎ 092—411—4578）

**福岡県特定最低賃金改正**  
同和問題は、日本固有の人権問題です。現在も差別発言などの事案は発生していて、同和問題に関する啓発・広報活動に積極的に取り組んでいます。

**添田町就学援助費交付制度**  
町立の小・中学校に在籍する児童・生徒で、経済的な理由で給食費の支払いや学校用品などの購入が困難な生活状況にある世帯に対して、認定要件に該当する場合、費用の一部を援助します。

**SL機関車が添田を走る**  
▼とき 3月10日☎ 西小倉駅 11時48分発／日田駅16時44分着  
▼主な停車駅 城野駅、香春駅、田川伊田駅、田川後藤寺駅、添田駅、大行司駅

**クアハウスハピネス休館**  
館内外清掃などのため。  
▼とき 3月23日☎～26日☎  
☎ クアハウス（☎ 82—5061）

**自転車防犯登録料金改定と有効期間延長**  
4月1日から変更されます。

**人権擁護委員に2人が委嘱されました**  
平成29年1月1日付けで、次の2人が人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。人権擁護委員は、人権尊重の各種啓発活動を行い、家庭や近隣とのめごとなどの人権相談に応じます。相談は無料、秘密は厳守されますので、気軽に相談してください。

**クアハウスハピネス休館**  
館内外清掃などのため。  
▼とき 3月23日☎～26日☎  
☎ クアハウス（☎ 82—5061）

**自転車防犯登録料金改定と有効期間延長**  
4月1日から変更されます。

**人権擁護委員に2人が委嘱されました**  
平成29年1月1日付けで、次の2人が人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。人権擁護委員は、人権尊重の各種啓発活動を行い、家庭や近隣とのめごとなどの人権相談に応じます。相談は無料、秘密は厳守されますので、気軽に相談してください。

**筑豊緑地を歩きませんか**  
▼とき 4月16日☎ 9時～  
▼ところ 県営筑豊緑地（飯塚市）  
▼内容 数名のグループで歩き、コースの途中にはクイズなどを準備しています  
▼対象者 糖尿病患者とその家族、友人、その他希望する人  
▼参加費 200円（傷害保険料）  
▼持参物 弁当、水筒、歩きやすい服装  
※事前申込みが必要です。事務局まで連絡してください。  
※持病のある人は医師に相談し、

**筑豊を元気に「遠賀川フェス田川」**  
プロミュージシャンによる歌と踊りの祭典です。  
▼とき 4月1日☎・2日☎ 13時～／入場無料  
▼ところ 石炭記念公園（田川市）  
☎ 田川広域観光協会（☎ 44—0700）

**新生活スタートの際には水道手続きを忘れずに**  
3月、4月は新生活のスタート時期です。転出・転入などの引越しの際には、水道課で使用開始や中止の手続きを必ずお願いします。中止の手続きを忘れてしまうと、水道を使っているくても基本料金がかかりますので注意してください。また、名義変更や口座振替の手続きも随時行っています。  
☎ 役場水道課管理係（☎ 82—5961）

**SL機関車が添田を走る**  
▼とき 3月10日☎ 西小倉駅 11時48分発／日田駅16時44分着  
▼主な停車駅 城野駅、香春駅、田川伊田駅、田川後藤寺駅、添田駅、大行司駅

**人権擁護委員に2人が委嘱されました**  
平成29年1月1日付けで、次の2人が人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。人権擁護委員は、人権尊重の各種啓発活動を行い、家庭や近隣とのめごとなどの人権相談に応じます。相談は無料、秘密は厳守されますので、気軽に相談してください。

**クアハウスハピネス休館**  
館内外清掃などのため。  
▼とき 3月23日☎～26日☎  
☎ クアハウス（☎ 82—5061）

**自転車防犯登録料金改定と有効期間延長**  
4月1日から変更されます。

**人権擁護委員に2人が委嘱されました**  
平成29年1月1日付けで、次の2人が人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。人権擁護委員は、人権尊重の各種啓発活動を行い、家庭や近隣とのめごとなどの人権相談に応じます。相談は無料、秘密は厳守されますので、気軽に相談してください。

**クアハウスハピネス休館**  
館内外清掃などのため。  
▼とき 3月23日☎～26日☎  
☎ クアハウス（☎ 82—5061）

**自転車防犯登録料金改定と有効期間延長**  
4月1日から変更されます。

**人権擁護委員に2人が委嘱されました**  
平成29年1月1日付けで、次の2人が人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。人権擁護委員は、人権尊重の各種啓発活動を行い、家庭や近隣とのめごとなどの人権相談に応じます。相談は無料、秘密は厳守されますので、気軽に相談してください。



### ●将来の年金額を増やせます

後納制度は、過去5年間に納め忘れた保険料を納付することで、将来の年金額を増やすことができるものです。

また、年金を受給できなかった人は、後納制度を利用することで、年金が受けられる場合があります。過去5年以内に納め忘れの保険料がある人は、ぜひ後納制度をご利用ください。

なお、後納制度が利用できる期限は、平成30年9月30日までとなっていますので、早めに申し込みください。

### ●後納保険料納付書の「使用期限」に注意！

すでに後納制度を申し込んでいる人で、平成24年4月以降分の後納保険料の納付が済んでいない人は、納付書に記載された使用期限（平成29年3月31日）までに納付をお願いします。

なお、使用期限までに納付できなかった人が、平成29年4月以降に納付を希望する場合は、新たな加算額による納付書を発行しますので「国民年金保険料専用ダイヤル」、または直方年金事務所にご連絡ください。

### ※注意してください※

平成24年3月以前の後納保険料は、5年を超えるため平成29年4月以降は納付できません。

### ●後納制度の申し込み・納付書の再発行

- ☎ 国民年金保険料専用ダイヤル ☎ 0570-011-050（ナビダイヤル）
- ☎ 050から始まる電話でかける場合 ☎ 03-6731-2015（一般電話）
- ▷受付時間 ☎＝8時30分～19時

☎～☎＝8時30分～17時15分  
第2☎＝9時30分～16時  
※問い合わせの際は、基礎年金番号がわかるものをご用意ください。

☎ 直方年金事務所（☎ 0949-22-0891）





### 津野小学校で林業体験

1月31日、添田町林業クラブ(小田宣和会長)が、森林の役割や緑の大切さ、林業への関心を持ってもらおうと、津野小学校2～4年生を対象に林業体験を行いました。今回は実際に山に入り、2年前に種を植えて育てたカリンやトチなど約50本の苗木を植樹。児童たちは、大きな鍬で地面に穴を掘っては、次々に苗木を植えつけていました。作業終了後には、キノコがたっぷり入った温かいみそ汁を味わい、森林の大切さや林業の楽しさを肌で感じていました。



木を植えて実感する。林業のこと、森林の役割、緑の大切さ

### 広報そえだ 町長室

▼町バスを、もっと利用しやすいようにできないかと検討してきました。添田町の広さ、集落の点在、少子高齢化などの現状を踏まえて議論してきました。平成28年度は、タクシード成を行い、多くの皆さんから喜ばれました。▼新しい方策はないか、他町村の状況も勉強してきました。皆さんもご承知のとおり、現在の町バスに至った経緯は、民間バスの廃止に伴う代替えとして、民間バスの路線を中心に町バスを運行してきました。▼町内運行の町バスですが、一部、他町村を経由するバス(添田町・川崎町・田川市を走る川崎経由後藤寺行き)は、添田町と川崎町のみが路線距離に応じ、西鉄バス(子会社)に補助金を出し、田川市内を通って、後藤寺まで運行しています。これらの運営は非常に厳しく、繰り返しになりますが多くの財政的負担を強いられています。百歩譲って、町民の皆さんの日常生活のことであり、財政的負担はやむを得ないとしても、その効率利便性が気になってきます。現状は、町民の皆さんを運ぶことより、空気を運ぶことの方が多いという状況です。▼今では、少しでも多くの皆さんに利用してもらおうと、路線を少し変えたり、時間を変えたりと検討し、実施していますが、こちらを立てれば、あちらが立たずと言うように、非常に厳しく100%満足できる状況が作り出せません。▼せめて51%の満足をと、いろんな意見を聞き、担当課を中心に頭を悩ませてきました。その結果、少し先の話ですが契約等の関係もあることから、新年度の10月から「デマンドタクシーの導入」を行う予定です。議会にも提案し、今後、議論を頂くわけですが、デマンドタクシーとは一種の「乗り合いタクシー」のようなものです。全ての路線ではなく、観光客等を見込める彦山線は現在のまま運行し、他の路線に導入する予定です。▼全国的にも、多くの自治体がタクシー会社と協力して実施しています。幸い、添田町にはタクシー会社があり、協力が得やすい状況にあります。バスのように停留所から乗り降りをしますが、家の近くまで行けるようになります。ただ、バスとは異なり、事前に登録を行い、予約があった時のみ運行すると言うことになります。今までと違います。慣れれば良くなるのではと思っています。タクシーとバスの良いところを組み合わせた公共の乗り物と考えています。▼皆さんが少しでも便利になり、地域が大きく広がり、将来的には、住みやすい・住みたい町になるようにと考えています。

